

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業	七尾市	1,171,567	1,171,567	総事業費 1,171,567

II. 事業評価個表

番号	交付金事業の名称			
	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		七尾市		
交付金事業実施場所	七尾市一円			
交付金事業の概要	七尾市では、地域住民の原子力発電や放射線に関する正しい知識の普及啓発を図るため、本交付金を活用することにより、広報誌「あともす」の発行を行いました。 また、防災担当職員の資質向上を目的に原子力防災にかかる研修会に参加しました。			
総事業費	1,171,567	交付金充当額		1,171,567
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分		1,171,567

<p>交付金事業の成果目標</p>	<p>七尾市では、地域住民に対し、原子力発電や放射線に対する理解を深めてもらうため、本交付金事業において、原子力施設住民見学会の補助及び広報誌「あともす」の発行事業を実施することとし、地域住民へ原子力に関する正しい知識や情報の提供を行うことにより、発電用施設の設置及び運転の円滑化を促進します。</p>			
<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>本交付金事業においては、住民の原子力発電や放射線についての理解を深めるため、地元住民の原子力施設見学（1団体）、広報誌「あともす」の発行（6回）を実施します。</p>			
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>原子力施設住民見学会補助事業については、市広報誌により見学会実施団体を募集をしましたが、応募がなかったため、実施できませんでした。今後は団体での応募がしやすいよう、各地域づくり協議会を通じて町会向けに周知するなど、周知方法を工夫していきます。</p> <p>広報誌「あともす」発行事業では、年6回広報誌を発行し、毎号実施しているアンケートでは「原子力について知識がついた」や「緊急時対策について勉強になった」との意見が見られ、原子力に対する住民の理解促進の助けとなっています。今後も引き続き地域住民への原子力発電や放射線に対する知識の普及啓発に努めていきます。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>旅費</p>	<p>—</p>	<p>市職員</p>	<p>72,540</p>	
<p>受講料</p>	<p>—</p>	<p>市職員</p>	<p>23,760</p>	
<p>広報配布報償費</p>	<p>—</p>	<p>町会連合会</p>	<p>250,000</p>	
<p>広報政策委託費</p>	<p>随意契約</p>	<p>（公財）能登原子力センター</p>	<p>775,000</p>	
<p>消耗品購入費</p>	<p>随意契約</p>	<p>マコトヤ商会他</p>	<p>26,495</p>	
<p>原子力広報車燃料購入費</p>	<p>随意契約</p>	<p>能登わかば農業協同組合他</p>	<p>12,000</p>	
<p>車両整備費</p>	<p>随意契約</p>	<p>（有）能登島自動車</p>	<p>11,772</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>				
<p>無</p>				